

「IT・デバイスへの好奇心を脳神経外科手術と教育に生かす」

●日時：平成 26 年 4 月 16 日（水） 17：30～／April 16th (WED)

●場所：医学教育図書棟 3 階 第 2 講義室

／Lecture Room 2, Medical Education & Library Building 3F.

●講師：伊達 勲 先生（岡山大学大学院 脳神経外科教授）

／ Prof. Isao Date (Department of Neurosurgery, Okayama University)

●抄録／Abstract●

外科の手術を安全、正確に行うためには、手術技術を磨くことはもちろんであるが、それにも増して IT やデバイスの改良や利用が欠かせない。演者は、以前からコンピュータや映像などの IT あるいは新しいデバイスに興味があり、脳神経外科の手術や、医学生・研修医の教育に積極的にこれらを取り入れてきた。

本講演では、「私と IT」「神経内視鏡と超音波骨メスを用いた手術」「医学生・研修医が学びやすい手術室」「大型内頸動脈瘤のクリッピングを行う為のセッティングとテクニック」「他大学と行っているテレカンファレンス」などの項目にわけ、私が脳神経外科医として持ち続けている IT・デバイスへの興味と好奇心をどのように手術や教育に生かそうとしているかについて、多くの動画を交えて報告する。

担当：分子生理学 富澤 一仁 教授

レポート宛先 tomikt@kumamoto-u.ac.jp

CC: (医学教務) iyg-igaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

This Seminar will be given in Japanese